

やった! 内村「銀」

諫早出身の19歳



【男子個人総合決勝】内村航平の床運動＝国家体育館（共同）

体操男子個人総合 24年ぶりメダル

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
2009年 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1



五輪電子号外



北京五輪第7日の14日、体操男子個人総合決勝で内村航平（19）が2位に入り、日本選手として1984年ロサンゼルス五輪で金メダルの具志堅幸司以来、24年ぶりのメダルを獲得した。富田洋之（セントラルスポーツ）は4位。

今大会、日本のメダルは金5個、銀、銅各3個で、総数は11個になった。内村は「（メダルの）色が金じゃないんで、4年後には金になるよう頑張りたい」と話した。

詳しくは15日付の長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

長崎新聞HP

www.nagasaki-np.co.jp